

令和元年度 集落支援員活動報告

西部地区集落支援員 井上浩子

令和元年度の活動報告をいたします。

<主な活動内容>

地域巡回・点検

地域を巡回、また住民の方より連絡をいただき、問題と思われる箇所を写真と共に行政に連絡し対応していただきました。

例：①道路が陥没しており、タイヤパンクの恐れ有り



②通学路側溝蓋間の隙間及び割れ

③鳥獣被害を受け、町にロケット花火を要望・・・巡回



④白川の流木

・・・大雨のあと橋の下に流木有り

⑤空き家のトタン剥がれやブロック塀の傾き 等

野菜直売会

西部地区まちづくりセンター北側でやさい直売会を開催しました。看板には子どもたちに絵を描いてもらい、出品者が家庭菜園で食べきれない野菜を持ち寄って、主に100円均一、200円均一で販売しました。

開催している間、出品者と来客の方が一緒にお茶を飲みながら懇談をし、『みんなで話さっちゃいいねえ～』



『めったに会わんにえ人と会われるな～』と其々声が聞こえ、開催して本当に良かったと思いました。



地区文化祭活動

西部地区文化祭の実行委員として、前日の準備や各イベント支援、また芸能発表会の司会進行を担当させていただきました。



天候にも恵まれ、餅つきや各部落自治会対抗のイベントなど大いに盛り上がり、世代を超えて地区民の親睦を図ることが出来ました。

新そば祭り支援

町からの依頼を受け、長井市を中心としたコミュニティFMおらんだラジオで、飯豊町担当『いいでいず』の中で、高峰そば工房の新そばをPRさせていただきました。

それに合わせて高峰そば工房の方々と話し合い新そば祭りを計画して、チラシを作成し新聞に折り込んでいただき、ラジオでPRした2日後にそば祭りを開催しました。時間もない中初めての試みでどれ位のお客さまが来てくれるか検討もつかず行き当たりばったりでしたが、天気も良かったこともあり町内は勿論県外からも沢山の方に来ていただき、次回開催の参考になったと思います。



生け花体験

講師の先生に指導していただきながら、お正月用の生け花体験をしました。初心者の方や以前したことがあるけど何年もやってないという方々が参加してくださり基本の形や



菊の花の色について（黄色が一番格式が高い）など教えていただきました。活け終わった後に金銀の水引や扇などを飾り付け、一層お正月らしい生け花が完成し、最後にみんなでお茶を飲みながらそれぞれの生け花を眺め、『この松立派だね』『これでお正月迎えられるね』『毎年したいね』などと話しながら楽しく懇談しました。



研修会参加

・地域おこし協力隊及び集落支援員の初任者研修が千葉県市町村アカデミーにて開催され参加しました。講話→事例紹介→ワークショップ→プレゼンテーション・講評の流れで各班に分かれ研修を実施しました。参加者143名中集落支援員は9名で内5名が飯豊町でした。地域おこし協力隊は殆ど20代～30代の方で若い感性と発想に感心させられました。

・生活支援活動ステップアップ講座『食を通じた居場所づくり、移動支援について』に参加し、講話の後地域の居場所『ふれあい天童』にて食事提供を実践し、食支援について学



びました。移動支援では制度や仕組み、また移動中の安全性についての講話をお聞きし、最終日は実際乗車してピラーやサイドミラー、ヘッドシートによる前方・両サイド・後方の死角を体験しました。



参加者は社会福祉協議会、地域包括支援センターまたNPO法人で実際活動している方や昨年講座を受講した方が殆どでした。

今回の研修で感じたことは同じ思いを持った人が集まり、利用者の立場を考えれば誰でも始められると思いました。また、スライドを通して担い手の方々が『いずれ自分もお世話になるときがあるから、今自分が出来ることをしているだけ』と言っていたのが印象的でした。

その他

中津川と一緒に取組んでいる水仙ロード（中津川～国道113号線まで水仙を繋げる）活動や、西部地区スポーツレクリエーションに実行委員として参加しました。

2年間集落支援員をさせていただき、集落点検アンケートや地域の方々との交流の中で、地域の現状、また住民の方々の考えや想いがよくわかりました。

手ノ子・高峰の協議会各部会で取り組んでいる地域づくりと共に、今後まちづくりセンターが身近な地域づくりの活動の拠点として、また話し合いをする場として皆さんに大いに足を運んでいただきたいと思います。そして地域のことは地域に住む方が一番よく知っているの、住民の皆さんと一緒に話し合い、悩み、課題解決しながら、地域の特性を踏まえたまちづくりを進めて行かなければならないと思います。